

横浜市では、18区に社会福祉協議会があり、区域に「神奈川区社会福祉協議会」（神奈川区社協）、地域ごとに「地区社会福祉協議会」（地区社協）が組織されています。

施設・企業 地域が つながる 取り組み

神奈川区では施設・企業と協働した地域活動に取り組んでいます。
今回の区社協だよりは、その一部をご紹介します。

青パト 走っています！



「自分たちの街は自分たちで守る」

平成28年9月、菅田・羽沢地区で、高齢者施設が中心となり、自主防犯ボランティア団体として「神奈川区福祉施設等防犯連絡協議会」が発足しました。施設利用者送迎の前後等に、車両に青色回転灯を装備して「青パト」として地域を見守るパトロールをしています。送迎車等を利用することで、より広範囲に見守りを実施できるほか、青色回転灯のライトが目立つことから、犯罪抑止効果が期待されています。

「広がっています」

発足当初、6法人6施設ではじまった活動も、8月現在、エリアを広げ、高齢者施設以外の参加もあり、8法人12施設24台が神奈川区区内を走っています。さらに活動を広げるため、参加施設を募集中です。



※青色防犯パトロールとは、自主防犯ボランティアのうち、青色の回転灯を装備した自動車（青パト）を用いて行われる防犯パトロールのこと。

善意銀行

～地域の企業・商店からの寄付による応援～

平成28年度、12か所の企業・商店から寄付金や物品を頂き、神奈川区区内で活動する福祉保健活動団体や障がい施設団体等へお渡ししました。

- 区内にあるお寺からは「おてらおやつクラブ」という活動を通じ、定期的にお供物のご寄付を頂いており、子ども達への支援として区内にある学習支援団体にお渡ししています。
- (株)日産自動車横浜工場からは、テーブル・更衣ロッカーのご寄付を頂き、区内の障がい施設団体にお渡ししました。



善意銀行とは…

皆様の善意をお預かりし、必要としている方々に配分する仕組みを、銀行の機能に重ね「善意銀行」とよんでいます。

サロン そんぽの家



平成29年6月1日、神大寺地区で新しいサロンがはじまりました。高齢者施設のスペースや機材を地域にも有効活用できないかというところから生まれました。地域住民も施設入居者も一緒にお茶を飲みながら楽しめる場づくりを目指し、施設と地区社協と地域ケアプラザと一緒に作りあげたサロンです。

「そんぽの家横浜神大寺」 原竹ホーム長のお話

「地域との関わりや交流を行いたいと思っていました。色々事情もあり実現できていなかったのですが、今回の開催につきまして心より感動しております。今後少子高齢化も進み、地域で高齢者の方の生活を支える事が必要となってきます。このサロンがその助けになれば幸いです」



- ・開催日時：毎月第1木曜日 13:30～15:00
 - ・開催場所：有料老人ホーム「そんぽの家 横浜神大寺」食堂スペース
- ※サロンの黄色い旗が目印です。



サロンでは100円で珈琲、紅茶、お茶などをお出ししています。気軽にふらっとお立ち寄りください。

なごみていサロン



平成29年6月2日、菅田地区に9つ目のサロンがオープンしました。「和み邸・横浜」を会場に、毎回30名を超える方が参加しています。施設を地域に開放したいと、町内会や地区社協、ケアプラザへ相談したところ、より身近な場所でサロンを開催できないかと考えていた地区社協の思いと一致し、サロンがオープンする運びとなりました。

「和み邸・横浜」 山ノ内施設長のお話

「サロンは、地域で必要とされる施設になることを目指し、地域へ施設を開放し、入居者が、地域の人たちと交流するなど地域の中に溶け込むような施設でありたいという考えの、第一歩となりました。今後は、サロン以外にも入居者と地域の方とが友人になれるような、開かれた施設になるよう、共に考えていきたいと思っています」



- ・開催日時：毎月第1金曜日 13:30～15:30
 - ・開催場所：サービス付き高齢者向け住宅「和み邸・横浜」食堂スペース
- ※参加費は100円です



発行
問合せ

社会福祉法人
横浜市神奈川区社会福祉協議会

〒221-0825

横浜市神奈川区反町1-8-4 はーと友神奈川1階

■開館：月～土曜日 8:45～17:15

TEL：045(311)2014(代表)

FAX：045(313)2420

Email：info@kanakushakyo.com

HP：http://www.kanakushakyo.com/